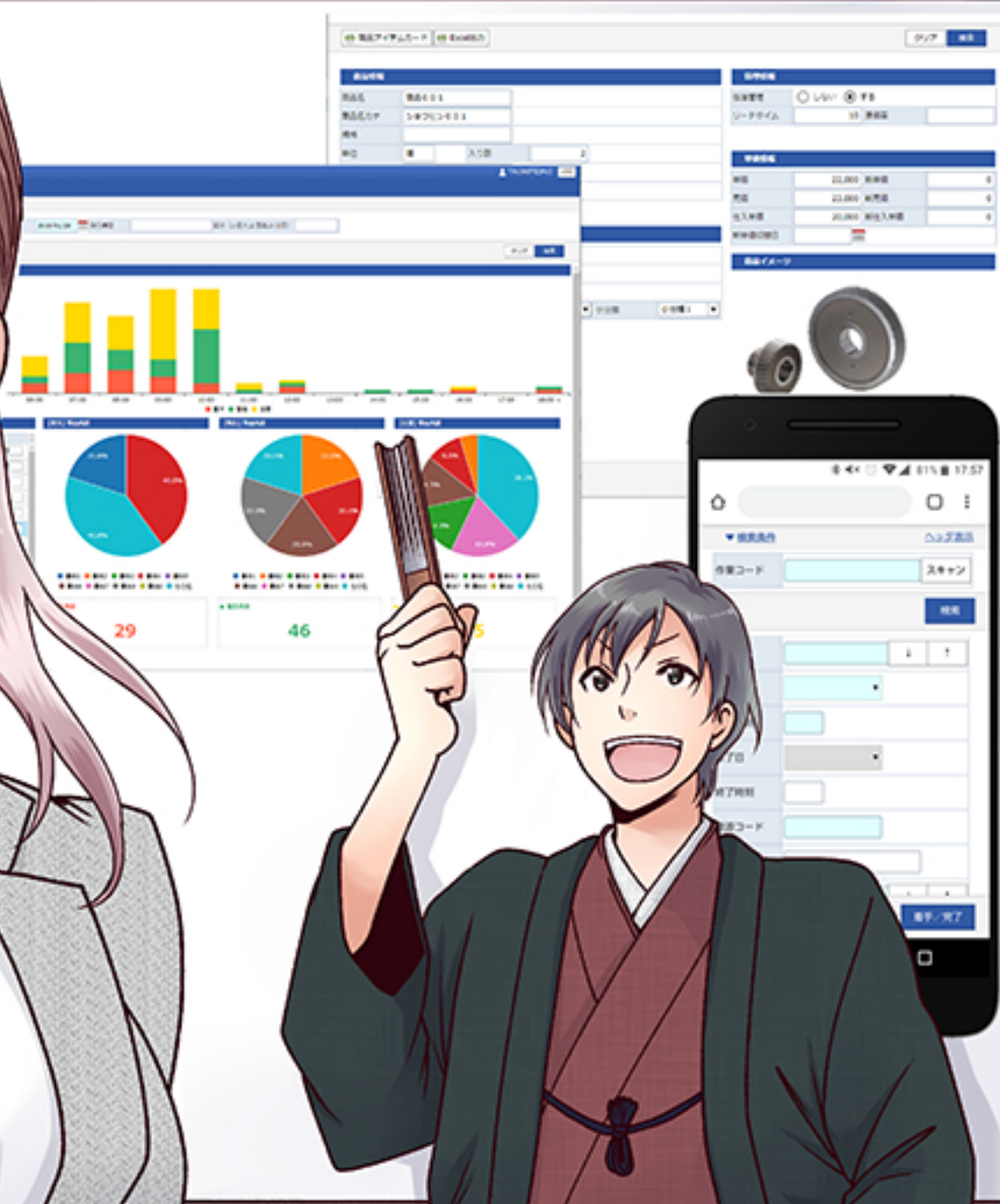


マンガでわかる

超高速開発ツール タロン



TALON



日本・米国
特許取得済

Web業務システムが5分で作れる!!

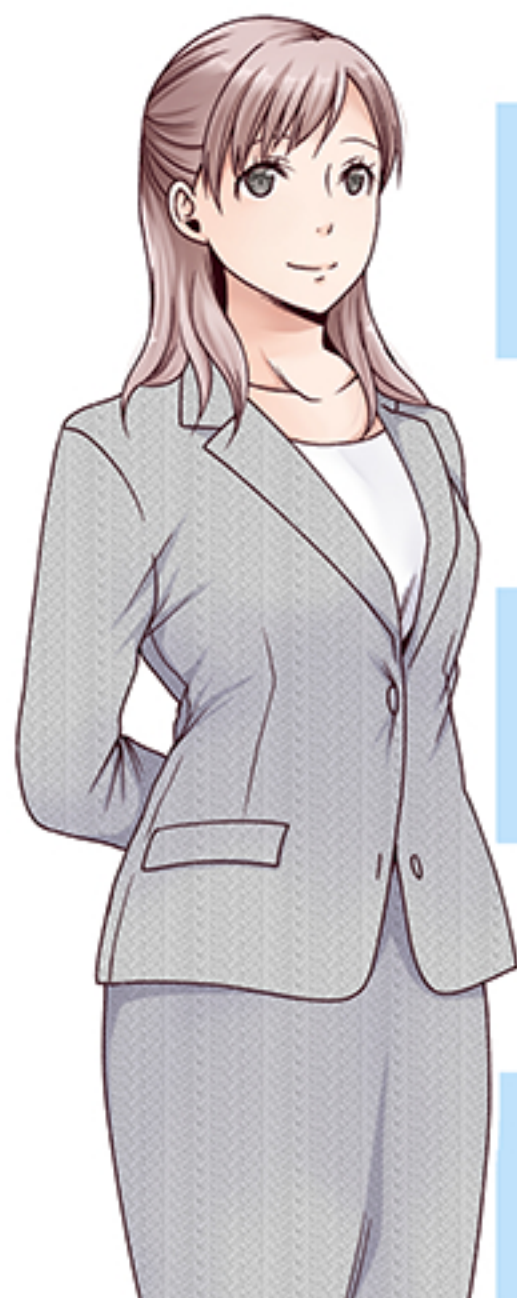
最大の特徴「ブロック」を徹底解説!!

製造業の情報システム部門に勤務する河井咲季は最近社内で利用する業務システムの開発を行ったが、思い描いていたものと現実との違いに落ち込んでいた。
そんな時、大学時代サークルで一緒だった立花先輩がIT企業に勤めていることを思い出し、相談に乗ってもらうことに。
落研時代の熱いキャラクターを思い出して、どんな展開になるのか一抹の不安を抱えながらいよいよ当日になり…。



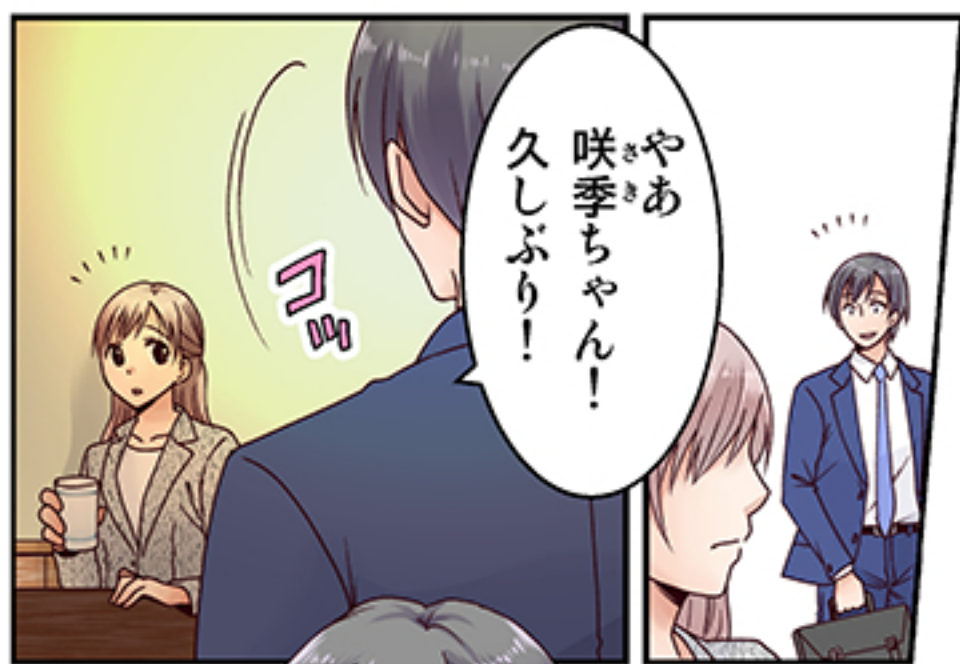
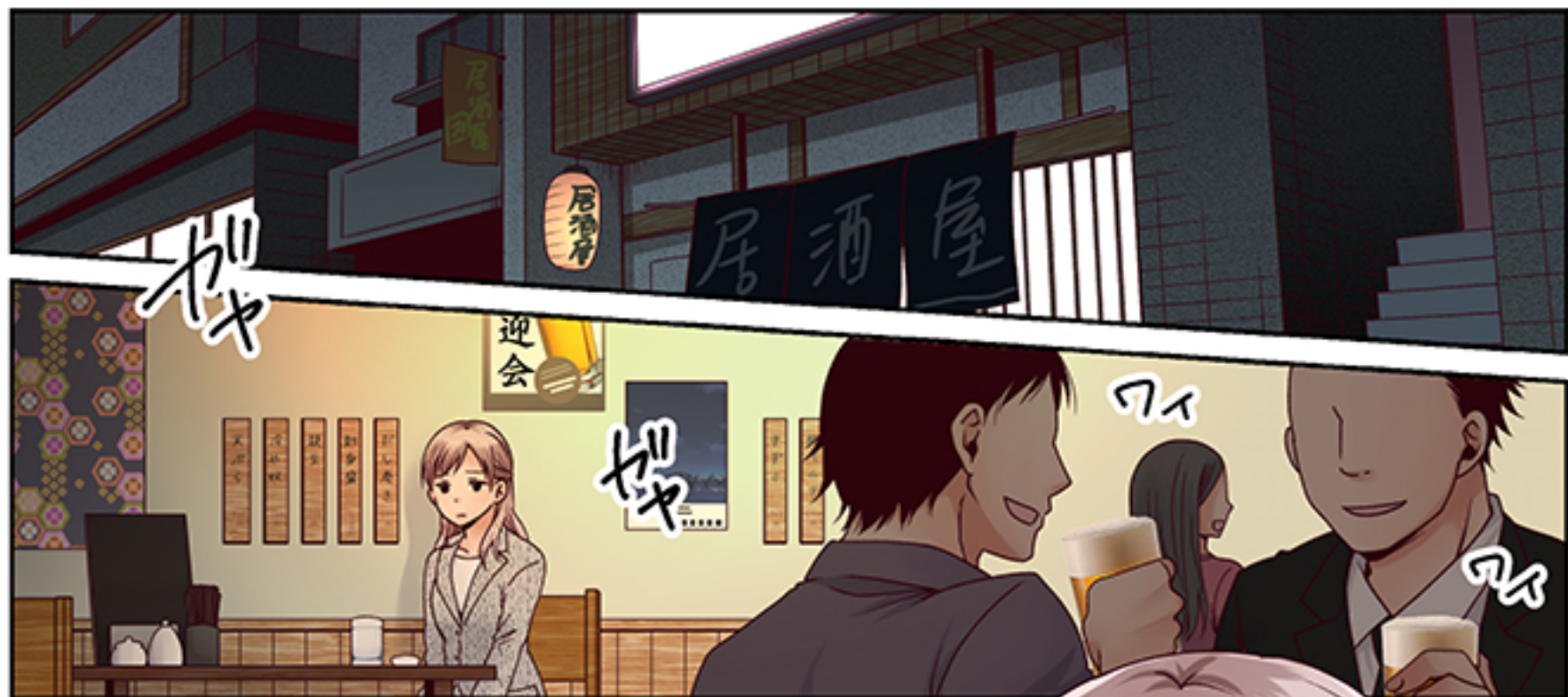
たちばな とおる
立花 徹(30)

システム開発会社の社員。
咲季とは元同じ大学の落語研究会仲間。
のめり込むとはまるタイプで今は仕事と落語に熱中している。とにかく熱い。
入社8年目。



かわい さき
河井 咲季(27)

製造会社の社員。
情報システム部門に所属。
先輩の志ん朝流火炎太鼓を聞いて以来尊敬している。入社5年目。





システム開発のことで
悩んでるんです!!

先輩!
聞いてください!
私...

せ...

うっ...

しーん...



うんそれは
構わないけど

どんな悩み?

最近憧れの
情報システム部門に
配属になったんですが
色々と悩みが多くて...
システム関係に
就職した先輩に
相談したいんです!



...実は...



はあ...



そうか...

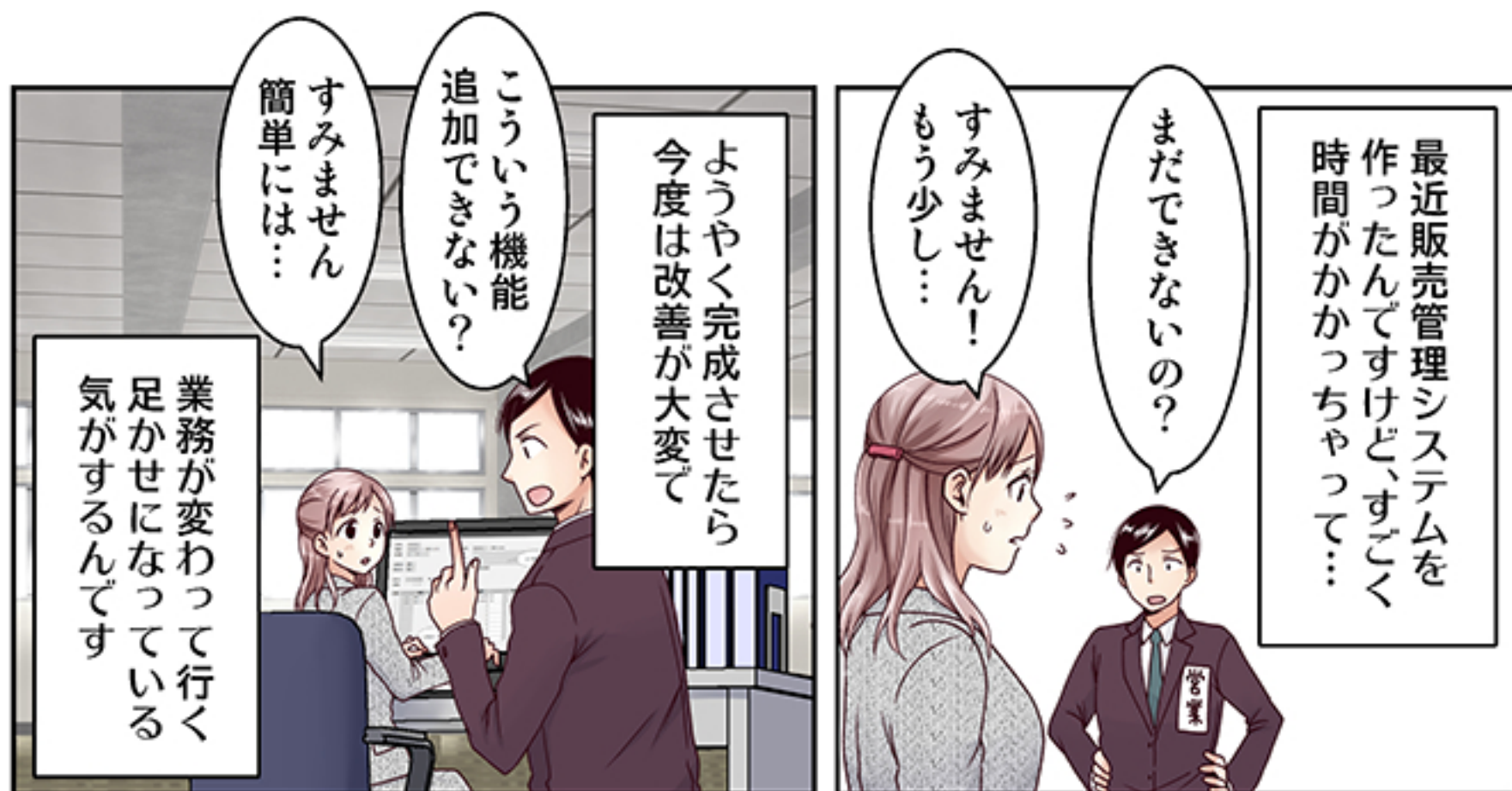
落語の悩みじゃ
なかったのか...

おっさり...

何ですか
落語の悩み...

※元落研

当たり前です!



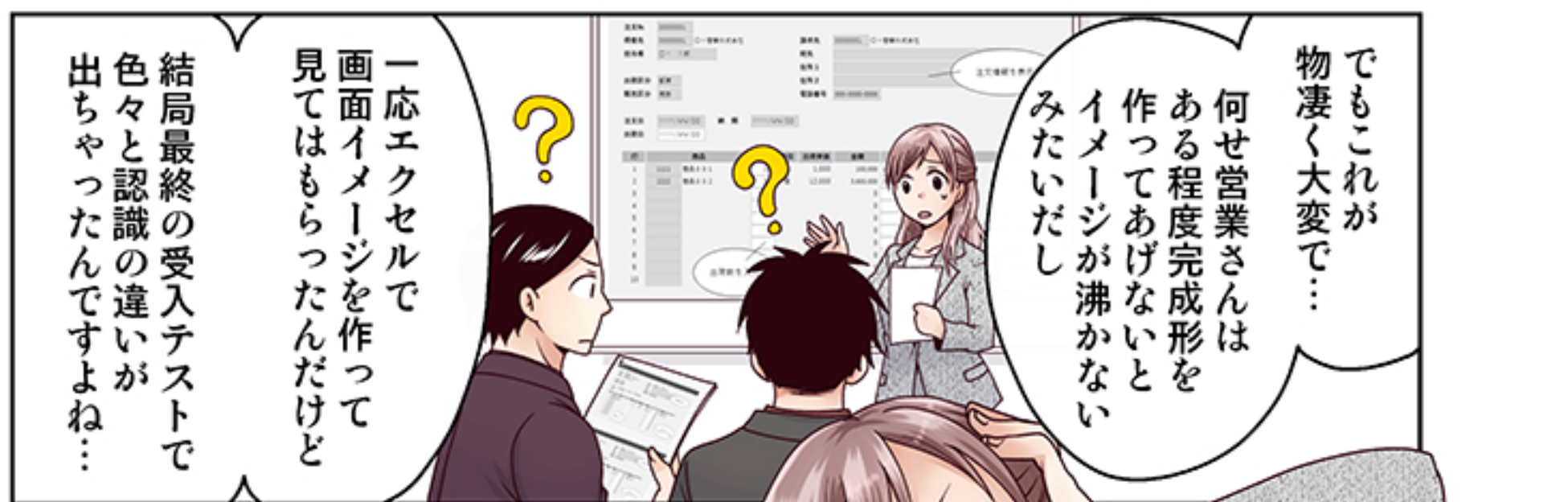


今はクラウドサービス
なんかではっと導入
できるものも多いけど…

いざ使ってみると
あれが足りない、
これもしたいって
なっちゃうんだよね

そうなんです！
うちも色々な製品を
比較したけどどれも
合わなくて…

自分たちで作ろうって
なったんですよ！



でもこれが
物凄く大変で…

何せ営業さんは
ある程度完成形を
作ってあげないと
イメージが沸かない
みたいだし

一応エクセルで
画面イメージを作って
見ではもらったんだけど

結局最終の受入テストで
色々認識の違いが
出ちゃったんですよ…



その上ようやく
リリースできると思ったら
前と状況が変わってて
別の機能が必要になったり…

もーキリが
なくて!!

まあまあ
落ち着いて!

まさに僕が
抱えていた悩みと
同じだね

それならピッタリの
製品があるよ!

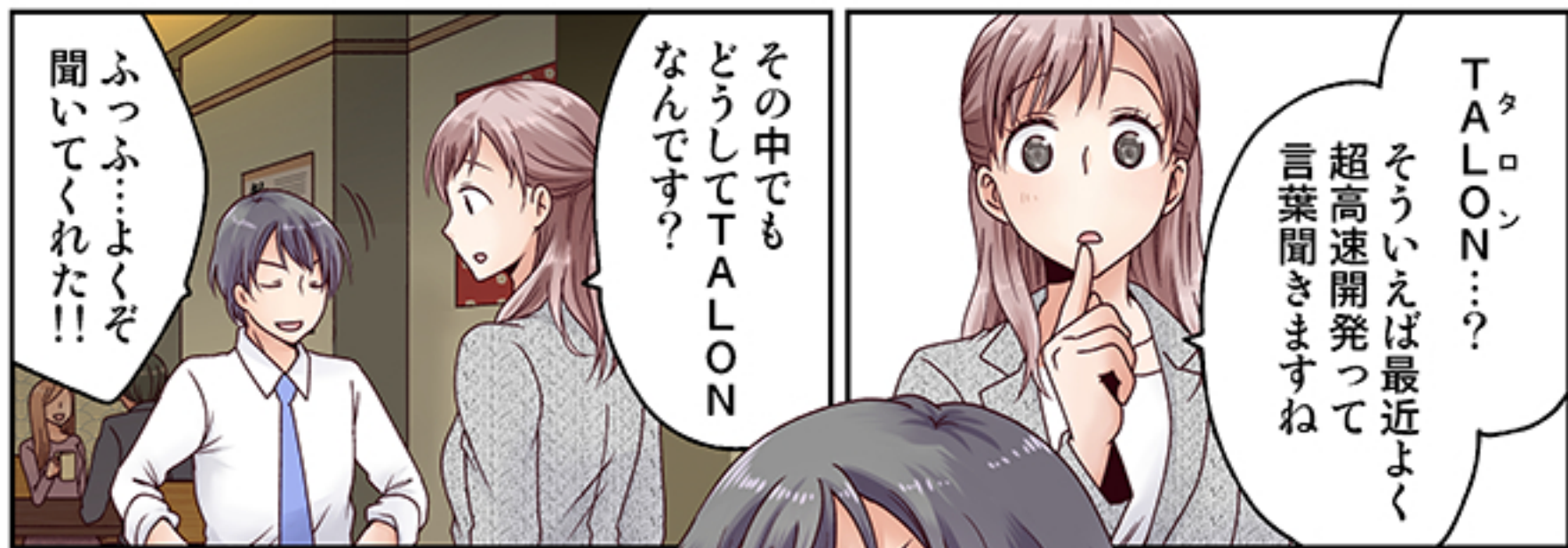
え…?



TALON

超高速開発ツール
タロロン
TALON

…という
製品さ！



TALON…？
そういえば最近よく
超高速開発って
言葉聞きますね

その中でも
どうしてTALON
なんです？

ふっふ…よくぞ
聞いてくれた！！

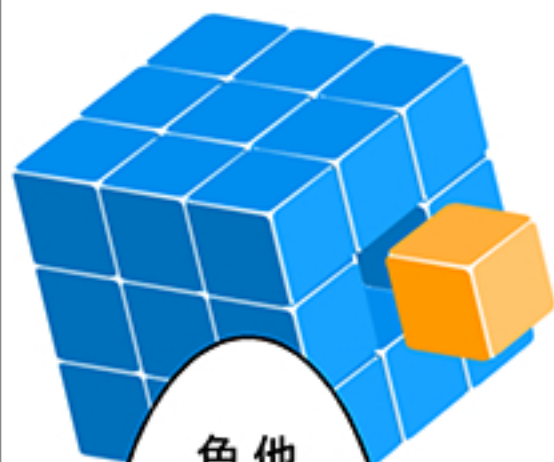


よーし！じゃあ
説明するよ！

この製品には
思い入れが強いから
ヒートアップしてきたら
止めてね！！

あ…落研時代を
思い出すなあ
このノリ…

まずTALON
というのは
純国産製品でね



block

他製品との違いは
色々あるけど…

一番大きな違いは
『ブロック』という
仕組みかな



ちなみに特許も
取得済なんだよ！

へー！
すごい！

でもブロックって
何だかややこしそう…

そんなこと
ないよ！

元々業務システムを
作る時にはこのブロックに
近い考えを持っている
ことが多いんだ

え…？

分かり易いように
具体例で説明しよう

例えば咲季ちゃんが
担当した販売管理システム
ってどんなもの？

ええと…
お客様からの注文を
出荷する機能です

出荷を担当する人が
効率的に登録できる
仕組みを作りたかった
んだけど時間が
足りなくて…

今になって色々
改善要望を言われ
ちゃってます

よし！じゃあ
出荷の機能を使って
説明しよう！！

しょぼん…

実際に担当の人が
出荷を行うのは
どんな画面？

見出しとして
単票形式に注文全体の
情報があつて…

得意先や納期が
表示してあります

こんな画面です

で、見出しの下に
明細形式として
注文した個々の商品の
情報が表示してあつて

出荷作業はこの
明細単位で行います

行	商品	数量	単位	出荷単価	合計
1	商品001	100	個	1,000	
2	商品002	200	個	12,000	
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

なるほど…

じゃあ一回では
全部を出荷できない
ってことだね？

そうです！

だから見出しと明細と
一つの画面に配置して
明細の部分で出荷情報を
追記できるようにしたんです

明細の部分に追記するのは
どんな情報なの？

えっと…今回出荷する
数とか納入先とかです

納入先はマスタ管理
してあるからコードを
セットします

このコードを簡単に
探し出せるように
サジェスト機能を
付けたかったんですが
難しく…

断念してマスタ管理している
情報を別の画面で出して
そこから絞り込めるように
しました

なるほどね！

じゃあこの画面を
TALONで作る
場合の話をしよう！

はい！

まず最初に話した
『ブロック』だけだね

既に咲季ちゃんが
その単位で話を
してるんだよ

え？
どういふことですか？

さっき「単票形式」と
「明細形式」があるって
説明してくれただろ？

まさにこれ等が
それぞれ
ブロックなんだ

ああなるほど！
そういうことですか！

ほん

でもそれだと
TALONに限らず
どんなシステム開発でも
一緒じゃないですか？

確かにこの2つだけなら
それほど違いはないね

でもTALONでは
このブロック単位で…

全業務システムの表現が
行えるという考え方なんだ！

な…何だか
極端ですね？

そんな単純なことで
ほんとに全てが表現
できるんですか？

ははっ

まあ順
を追って
説明するよ！

・どのようなデータ(テーブル群)をどのように取るかというデータ出力の設定

・どのようなデータ(テーブル)に更新をするかというデータ入力の設定

・ブロックのレイアウト設定

・ブロック内の各項目の振舞いの設定(入力のチェックやリストボックス化などの設定)

・ビジネスルールの設定(フラグを立てるとか、金額の計算を行うとか)

まず、ブロックというのは画面を構成する一要素だよ

HPMG_出荷入力

▼ 検索条件

注文番号 1902

A 4 縦 PDF 出

注文情報

得意先	00000001	会社
担当者	○× 太郎	

出荷区分 都度

販売区分 売掛

注文日 2019/02/01 納期

出荷日

出荷商品明細

50

明細形式には
明細ブロックが
それぞれ一つずつある

出荷の画面なら
単票形式には
単票ブロック

されていません

まさに今回私が開発したものと
同じ内容ですね!

そして各ブロックには
こんな設定を行うんだ

明細形式には
明細ブロックが
それぞれ一つずつある

一つのブロックは
データを取得する設定を
SELECTクエリーで
書くことができるんだ

勿論書かずに設定だけで
表現することもできる

勿論!

それとブロックには
いくつかの特徴があるよ

これをプログラミング
せずに設定だけで
作っていただけるなら
確かに速そう!

私が断念した
サジェスト機能も
設定でいけるん
ですか?

物	表示項目名	グループ名	PKKey
	番号		
	先コード		
	先名		
	先担当者名		
	注文日		
	納期		

データベースの構造については
予めテーブル構造を構築した上で
TALONの開発を行うのが
通常の流れだけど

テーブル構造を意識しないで
誰でも作れるようにした
「かんたん開発」モードもあるんだ

へえー！

私なら自分で書いたり
開発する方が便利です！

開発経験のある人は
大体そうだよな

基本的にTALONは
このSELECTクエリーが
完成したらシステムがほぼ
完成するんだ

え!?

データベースの構造を使って
どうやってデータを集めるかを
SELECTクエリーで
定義したら画面が出来上がる…

つまりエクセルの
紙芝居なんか頼らずに

実際に動く画面を
その場で作れるんだ!!

すごい…!!

それなら担当の人とも
簡単にイメージ共有
できますね!!

ふふ
その通りさ!

ちなみに
一つのブロックでは
一つのデータベースに
対しての更新を
設定できるんだよ！

一つだけ…

そ、それだと
意味なくないですか？

だって今回の出荷業務なら
出荷テーブルと同時に
注文や在庫テーブルの
更新も必要だし…

經理に渡す
受払データも
必要じゃないですか？

ふっふっふ…
確かにその通りだね！

まさかその分は
プログラムを記述
しろっていうんですか？

まあその方法も
用意されてるけど…

それだと途端に
難易度が上がるし
時間もかかるよね

そこでTALONの
もう一つの使い方として…



『ルールエンジン』
があるんだよ！

また何か
難しそうですね…

そんなことないよ！
ここまでの説明で
ほぼ理解できる筈さ！

TALONの
ルールエンジンというのは
ブロック連続呼出の
ことなんだ

例えば出荷画面で
営業の人が入力して
確定処理を行うと

明細ブロックの
処理が実行されて
出荷テーブルを
作るよね？

KEY	FIELD_NAME	TYPE	LEN	NOT NULL
TRUE	...	VAROCHAR	50	
FALSE	...	VAROCHAR	50	
FALSE	...	DATETIME	50	
FALSE	...	VAROCHAR	50	
FALSE	...	VAROCHAR	50	
FALSE	...	DATETIME	50	
FALSE	...	VAROCHAR	10	
FALSE	...	VAROCHAR	50	
FALSE	...	DATETIME	50	
FALSE	...	VAROCHAR	50	
FALSE	...	VAROCHAR	50	
FALSE	...	VAROCHAR	50	
FALSE	...	VAROCHAR	10	
FALSE	...	DATETIME	50	FALSE
FALSE	...	VAROCHAR	50	FALSE

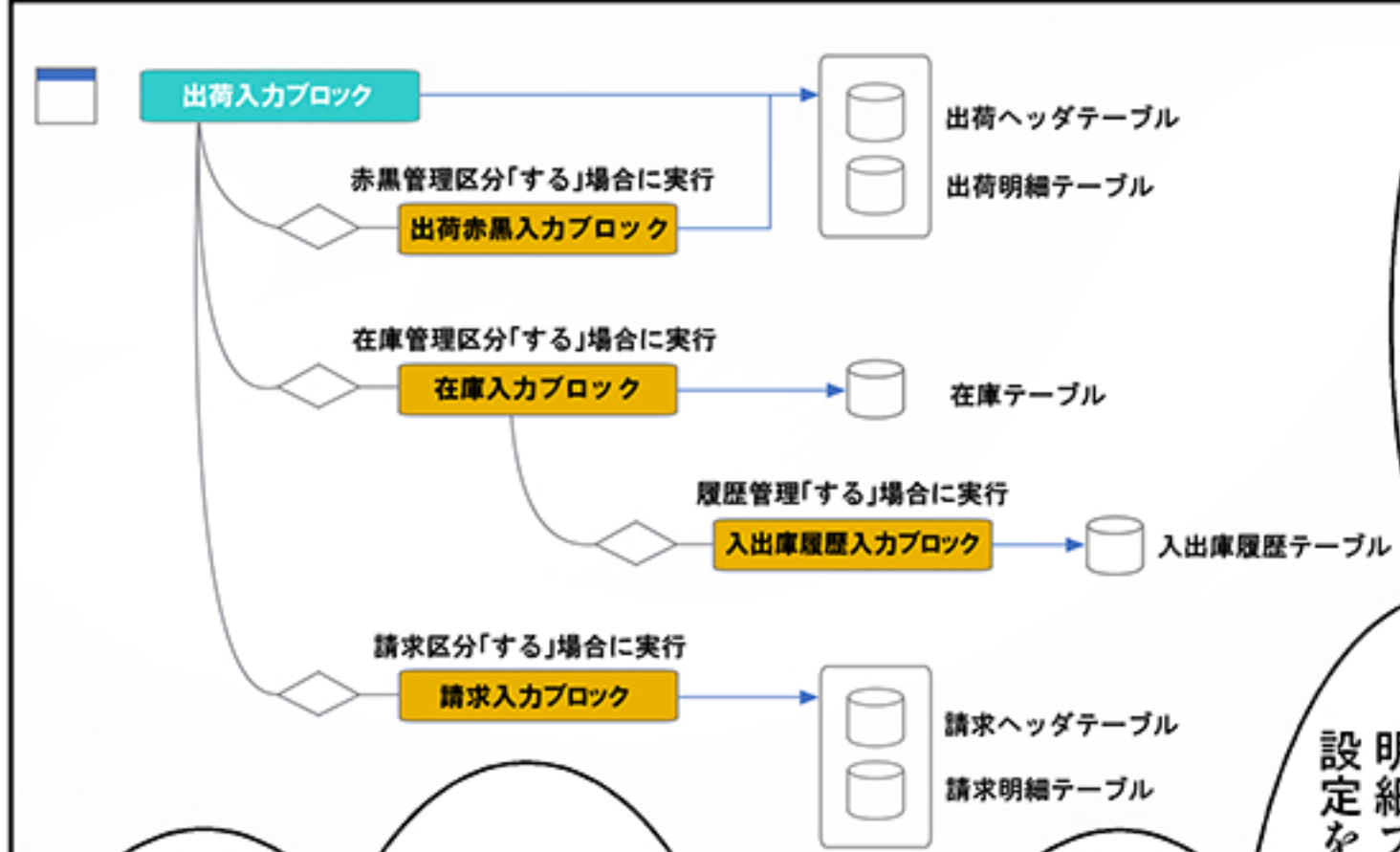
TALONのルールエンジンでは
出荷テーブルへの更新処理を
行った後、別で用意したブロックを
実行させることができるんだ

在庫テーブルの例で説明すると、
別のブロックを作っておいて
そのブロックを出荷の
明細ブロックから呼び出す
設定をする

呼び出される在庫ブロックは
画面に出てこないから、
呼出元のブロックが持っている
値を引き渡すことができる
ようにしてあるんだよ

だから、出荷の数とか商品情報を
在庫のブロックに渡してあげて、
その在庫ブロックは更新する
テーブルを在庫テーブルにして
おけば在庫が更新されるんだ

渡す値は計算値も渡せるし、
呼び出すブロックはいくつでも
設定できて、条件をつけて
呼び出す・呼び出さないの
設定もしておけるのさ



なるほど！じゃあ
在庫や注文なんかの
色んなテーブルを一度に
処理できるんですね！

そういうこと！

ブロックという仕組みに
拘っているという意味が
段々分かってきました！

何だかブロックが
ビュンビュン飛び交ってる
感じですね！

出荷区分 郵便 住所2 電話番号 000-0000

注文日 2019/02/01 納期 2019/02/28

出荷日

出荷商品明細

行番号	商品コード	数量	単価	金額
1	1111	10	100	1000
2	2222	20	200	4000
3	3333	30	300	9000
4	3333	30	300	9000
5	4444	40	400	16000
6	5555	50	500	25000
7	6666	60	600	36000

さらに、例えば
注文の情報を一覧で
確認する画面を作った
とするだろ？

そこには恐らく
注文の明細ブロックが
あるよね？

そうだね！

ちなみにバックグラウンドで
呼び出されるブロックと
呼出元のブロックは
実際に違いはなくて
作り方も同じだし

ある画面で呼出元にな
っているブロックを
別の画面ではバック
グラウンドで呼び出す、
ということも可能だよ！

この明細ブロックを
別の画面の一ブロックとして
表示させることもできるんだ！

へー！

じゃあ一つ注文照会の
ブロックを作れば
色々な画面で表示させる
ことができるんですね！

ちなみにレイアウトは
デザイナー画面を使った
フリーレイアウト機能と
自動でレイアウトしてくる
標準レイアウト機能の
2種類があるよ！

当然ブロックは一つの画面に
幾つも配置できるから、
色々な情報を一気に見たり
更新する画面を作れる

これによって
表現できない
レイアウトはないと
考えているのさ！



えー！
まだ続きが
あるんですかあ!?

さて！ここまでの
基本的な説明だよ！
ここからさらなる特徴の
説明に入るからね！

本番は
ここからだ!!



TALONなら簡単に
できたんですね！

そうだね！

は！



そっか！

実は私が作ったシステムでも
出荷画面と同じ画面に
過去の出荷情報を出して欲しい
って要望があったんですけど

作るのが大変だったから
別画面で見て下さいって
お願いしちゃったんです



それじゃ仕事の話は
このくらいにして
最新の演芸事情でも
語り合おう！
最近では講師の
神田松之丞さんが
熱いよー！

おっやっぱり
そこですか！
久々に講談界の
明るいニュース
ですよ！

私が最近気にな
ってるのは！

※演芸オタク



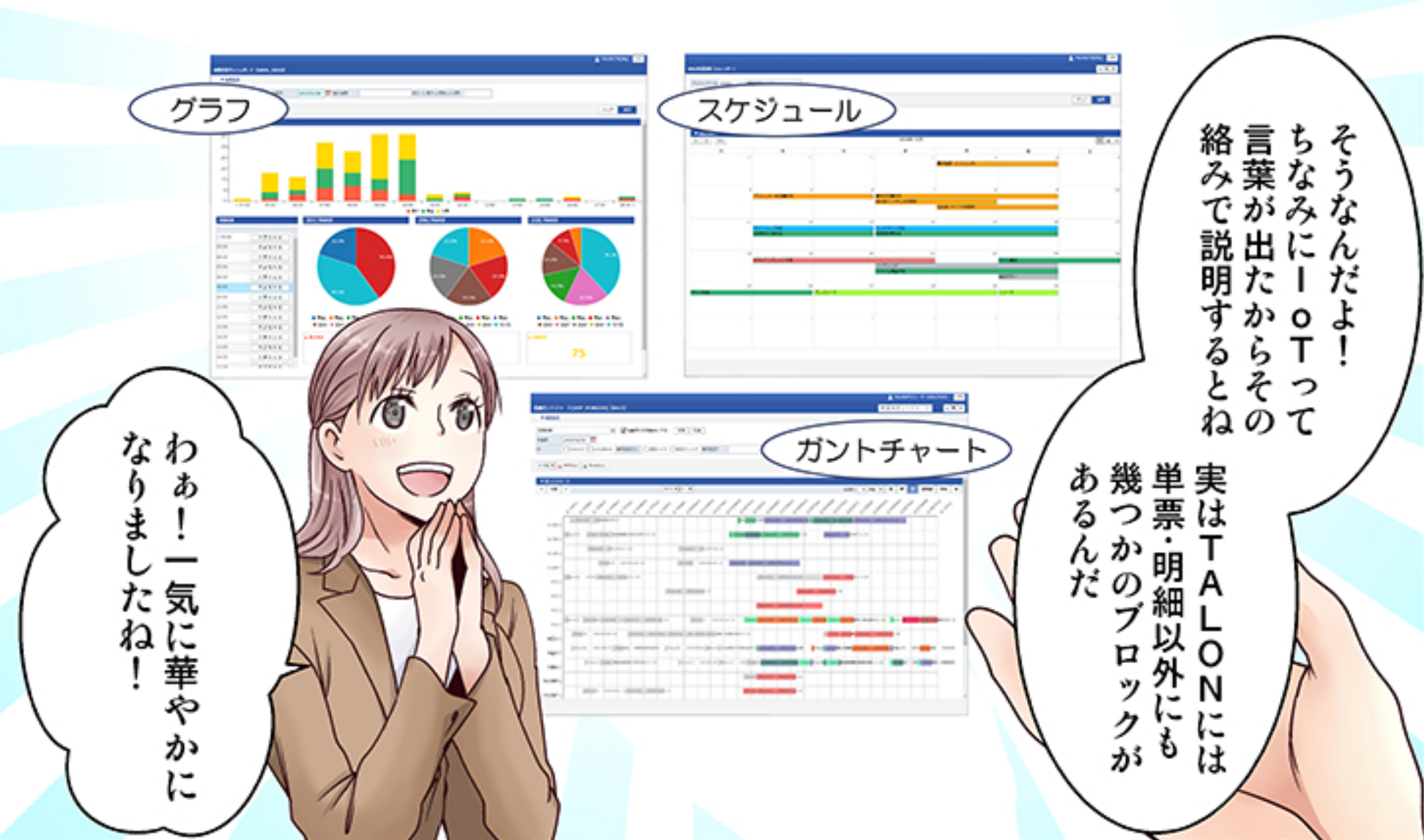
はっ
そうだね！ちよつと
熱くなり過ぎちゃった！

きよ、今日はここまで
しません？私も会社の
人たちに相談したいし！









グラフ

スケジュール

ガントチャート

そうなんだよ！
ちなみにIOTって
言葉が出たからその
絡みで説明するとね

実はTALONには
単票・明細以外にも
幾つかのブロックが
あるんだ

わあ！一気に華やかに
なりましたね！



そしてこれが
とどめの特徴…

ブロックは動的に
変化させることが
できる！

動的に…？



確かにせっかく
IOTからデータを
取ってきたなら
その情報をグラフで
表示したいですよ！

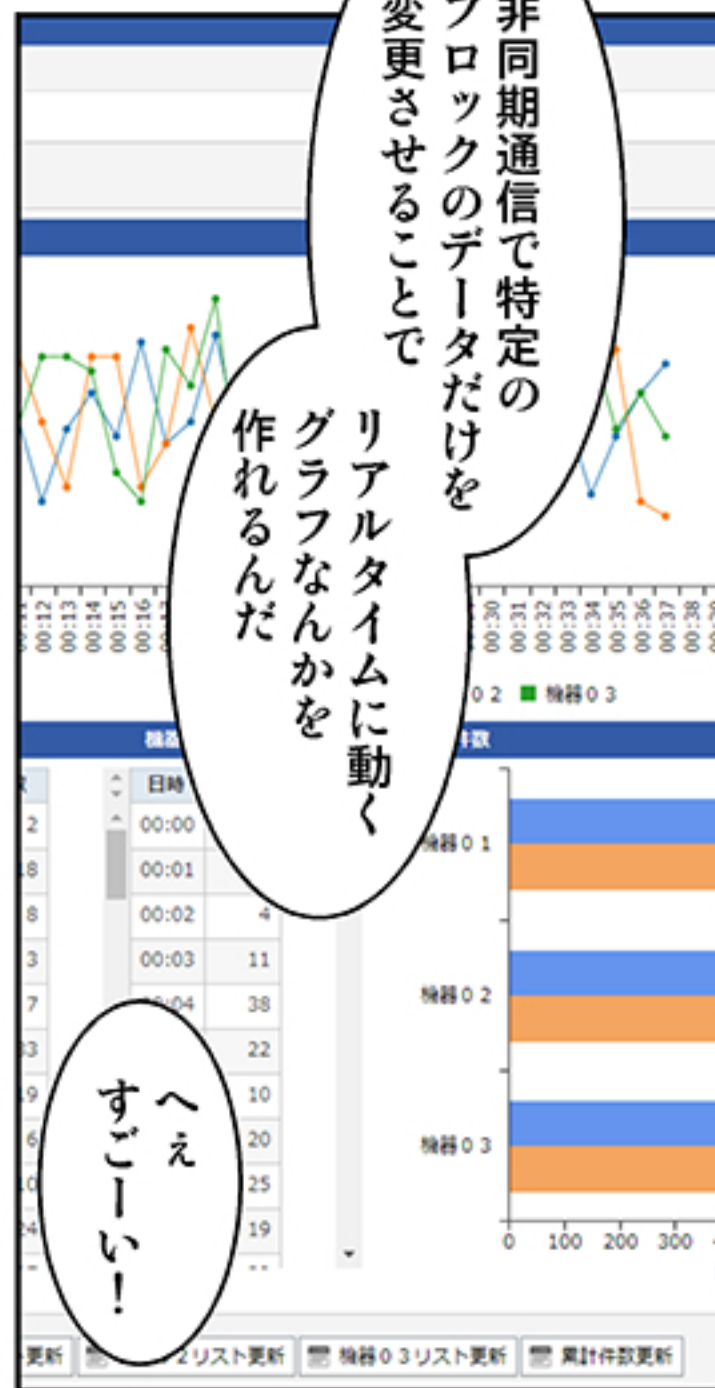
だろ？

当然これらも
ブロックとして扱うから
今までと全く同じ
設定方法で作れるよ！

スマホやタブレットでも
扱えるんだ！

非同期通信で特定の
ブロックのデータだけを
変更させることで

リアルタイムに動く
グラフなんかを
作れるんだ



へえ
すごい！

じゃあうちの工場に
大きなモニターを置けば
設備の稼働状況や
作業状況をリアルタイムに
表示できますね！



うん
ちなみに製造業向けなら
カスタマイズ放題IOT
っていう仕組みを提供
しているから、そっちで
すぐに実用化できるよ！

他にも色々
カスタマイズ放題
シリーズを用意してるから
HPを見てみるといいよ！

分かりました！



そういえばうちも最近
IOTで生産性向上、
利益向上って言うては
いるんですが…

イマイチ何をすべきか
分からないんですよねー

よーし！じゃあここからは
IOTにTALONが
どうアプローチできるかを
こっそり話しちやうよ！！

せ、先輩その話は
また次の機会に…





すごく色々な使い方が
できそうです！

でもほんとに
すごいですね……！

ただの業務システムを
開発するツールと
思っていたけど
それだけじゃなくて……



つとごめんごめん！
また熱くなっちゃった！
そんな感じで大体
理解して貰えたかな？

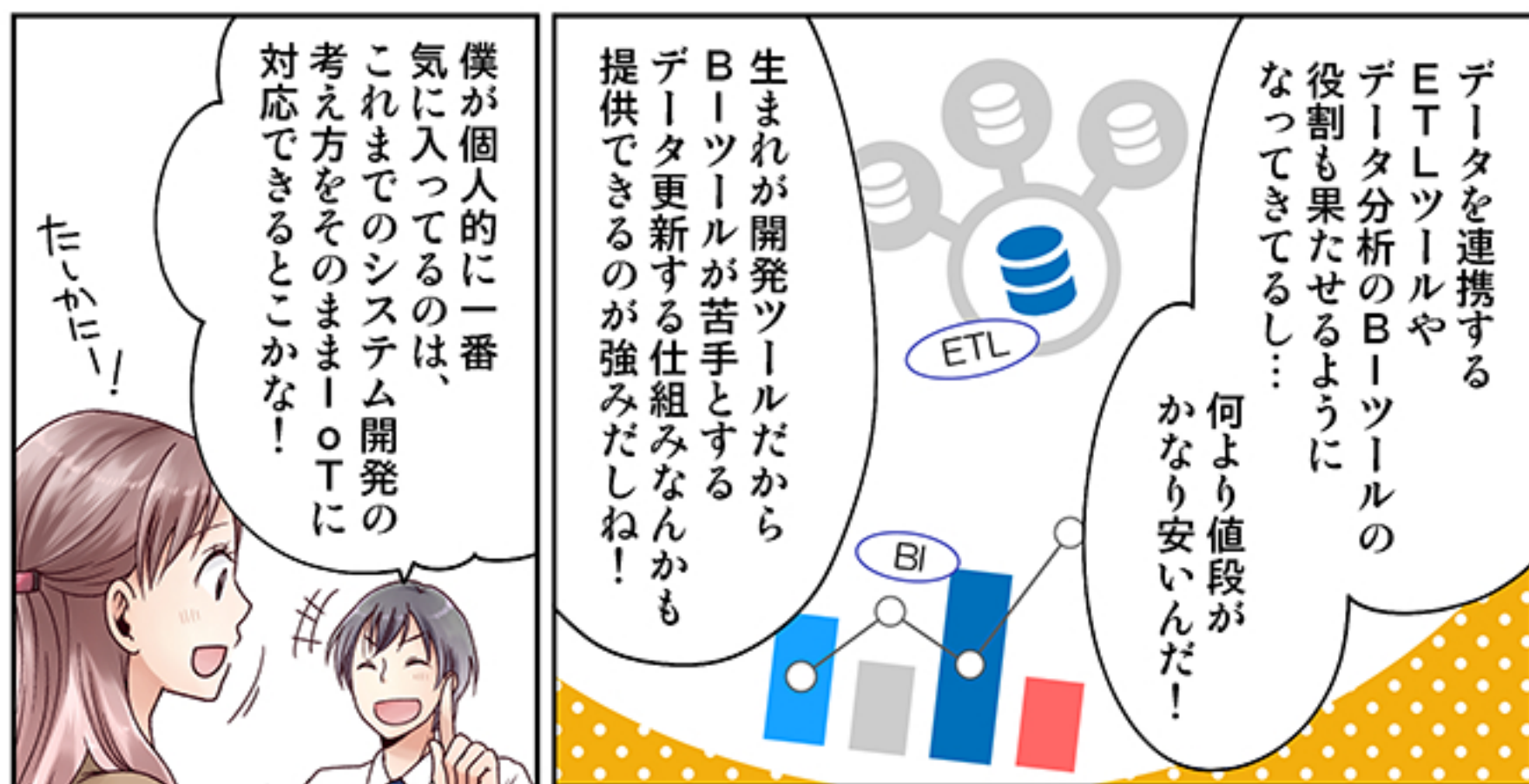
はい！



そうなんだよ！

実際TALONは
どんどんバージョン
アップしてて……

今や単なる
超高速開発ツールには
留まらないんだ！



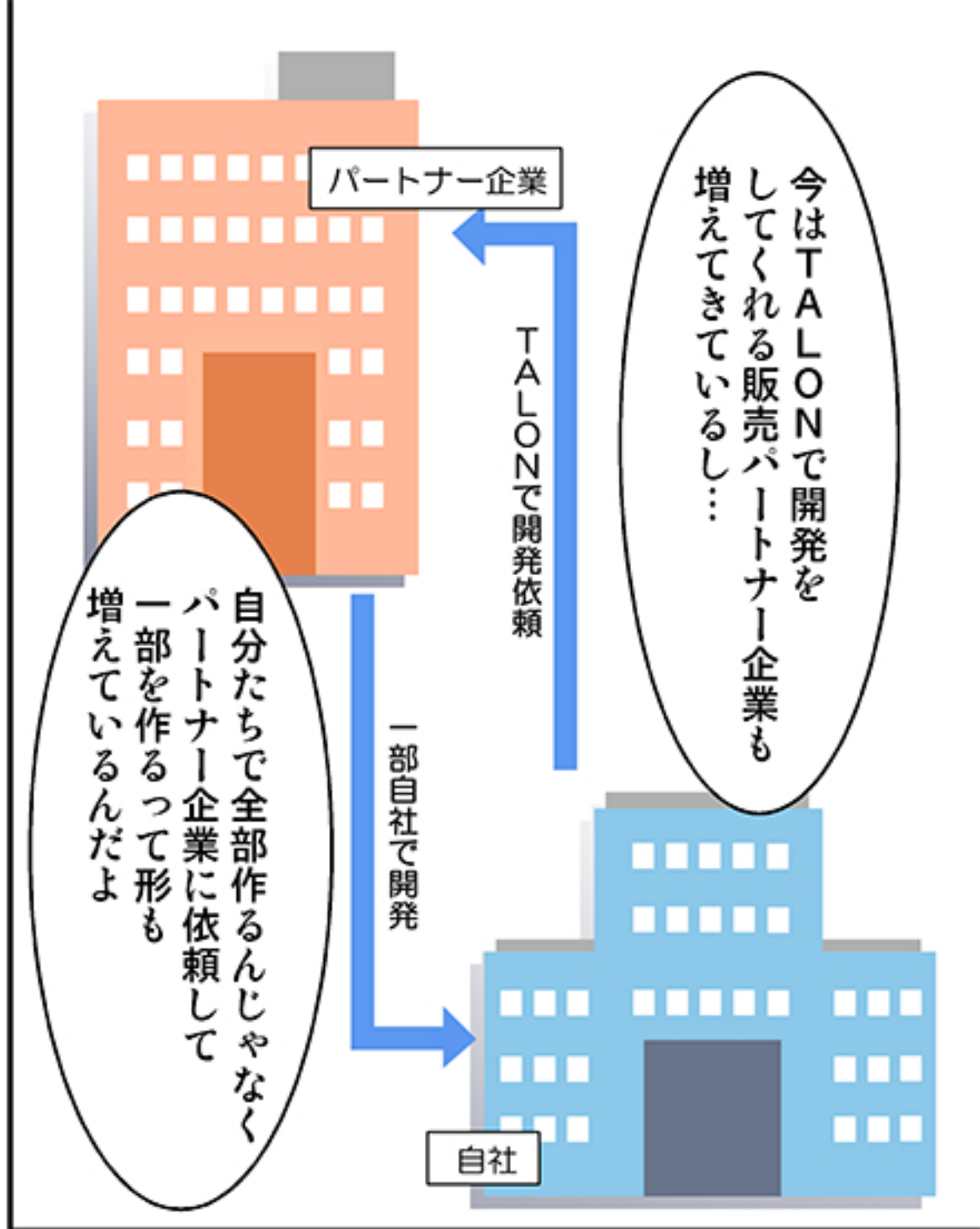
データを連携する
ETLツールや
データ分析のBIツールの
役割も果たせるように
なってきたり……

何より値段が
かなり安いんだ！

生まれが開発ツールだから
BIツールが苦手とする
データ更新する仕組みなんかも
提供できるのが強みだしね！

僕が個人的に一番
気に入ってるのは、
これまでのシステム開発の
考え方をそのままIoTに
対応できるところかな！

たしかにー！



TALON(タロン) について

企業内の業務システムを超高速で開発可能な Web ツール「TALON」は
今までの業務システムの課題を解決できる、
画期的な仕組みで開発された超高速開発ツールです。
価格はクラウド版 4 万円、オンプレミス版 50 万円よりご用意しています。

データベースを自由に設計出来るため、
どのようなデータベース構造であっても TALON でシステム構築が可能です。

用途として、以下の 3 種類の利用方法を想定しています。

- (1) 企業の情報システムで担当者による自社開発を実施
- (2) ソフトウェア開発企業様のユーザ企業向けシステム開発としてのご利用
- (3) ソフトウェア開発企業様が業務パッケージやサービスを TALON で構築して提供する

ご興味をお持ちいただけましたら、是非以下のお問い合わせ先までご連絡ください。
お待ちしております。

試用版について

TALON を実際に触って評価してみたい方向けに、クラウド環境とオンプレミス環境の両方で試用版をご用意しています。1 か月間ご利用が可能ですのでご用途に合わせてお選びください。

ホームページ

URL : <https://www.talon.jp>

お問い合わせ

Mail : info@talon.jp

TEL : 045-322-7077



株式会社 HOIPOI 〒221-0835 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町2丁目9番4号 2F



TALON